

新 栄 第 81 号

2020 年 6 月 14 日

公益社団法人新潟県栄養士会
会 員 各 位

公益社団法人新潟県栄養士会
会 長 入 山 八 江

2020 年度公益社団法人新潟県栄養士会定時総会報告と生涯教育研修会の中止について（お知らせ）

会員の皆様におかれましては、本会の運営につきまして日頃からご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

標記につきまして、下記の通りご報告並びにお知らせ申し上げます。

記

<2020 年度公益社団法人新潟県栄養士会定時総会についての報告>

2020 年 6 月 14 日（日）に開催の 2020 年度定時総会につきましては、会員の皆様から、締め切りまで期日が短いところを委任状・役員選挙投票用紙をご提出いただきありがとうございました。

おかげ様で総会員数の過半数を超え、総会は成立いたしました。

現任役員、新役員候補者のみ出席の縮小開催となりましたが、すべての議案が承認されましたことをご報告いたします。ご協力に感謝申し上げます。

なお、裏面の資料「2020 年度定時総会 発言通告書の【意見】【質問】【要望】について」を当日配布いたしました。回答については、7 月 18 日開催の第 3 回理事会で協議した後、事務局だより等でお知らせする予定です。

<2020 年度生涯教育研修会についてのお知らせ>

5 月 23 日に第 1 回理事会が開催され、10 月からの生涯教育研修会の開催について協議いたしましたところ、次のような課題・問題が出されました。

- 1 福祉、医療事業部の会員の方々は不要不急の集会等の参加について特に厳しく制限されている職場であり、受講料を納入したのに参加できない状況が出るなど不公平感が出るのではないかと。
- 2 11 月 7 日開催の研修会を除き関東圏からの講師に依頼しているため、県をまたぐ移動になることや、研究・教育、福祉、医療事業部が運営担当であるため、研修会運営にも支障が出るのが予想される。
- 3 今後、新型コロナウイルス感染の第 2 波・第 3 波が来ることも考えられ、受講者の健康と安全を最優先に考えるべきである。

以上のことから、2020 年度の生涯教育研修会は残念ですがすべて中止することにしました。

納入済みの受講料は全額返金させていただきます。受講者一人ひとりの振込口座の確認が必要になるため、9 月末までの返金を予定しています。よろしくお願いいたします。

2020年度定時総会 発言通告書の【意見】【質問】【要望】について

1. 役員について（定足数、三役の選定等）

- ・新潟県栄養士会全体から見ると新潟市支部の理事が多すぎる。
- ・会長が新潟市支部から選出された場合は、新潟県栄養士会全体平等であることを原則として、副会長の一人を上越か中越地区から選出してほしい。

2. 会費について

- ・新潟県栄養士会は会費が高いと思う。安くする工夫をしてほしい。会費が高いと若い人の会員離れが進みそうである。
- ・紙や印刷代の節約につながるので、『栄養士会雑誌』は一人1冊でなく、職場に1冊でもよいのではな
いか。

3. 生涯教育研修会について

- ・開催地が新潟市に偏っていると思う。長岡市でも開催されれば、中越地区や上越からも参加しやすくなるので、検討をお願いしたい。
- ・今年度中止になった講義を来年度以降に組み入れてほしい。
- ・生涯教育研修会中止の発表が遅かったと思う。

4. 支部の再編について

- ・会員数の少ない支部は役員選出や県栄の事業を行うにも負担が大きく、大変である。支部の再編を検討してほしい。

5. 在宅医療（栄養）推進事業について

- ・在宅医療（栄養）推進事業に関わる際、事業の説明内容が一方的かつ事業の目的や背景、経緯など情報不足であると感じる。事業内容を練り、具体的に明示した資料を早い時期に示してもらえれば、もっとうまく事業を展開できるように思う。

6. 議案について

- ・第2号議案（「2019年度収支決算報告」に関する事）は分かりにくい。